

2020年4月24日

一般社団法人 日本書籍出版協会  
会員出版社 各位公益社団法人  
セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける子どもたちのための  
オンライン動画による絵本（児童書）読み聞かせ、募金呼びかけチャリティキャンペーン  
「#Save With Stories」（セーブ・ウィズ・ストーリーズ）へのご協力をお願い

拝啓 陽春の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

先般より世界中で猛威を振るい続ける新型コロナウイルス感染症の流行初期から、セーブ・ザ・チルドレンでは、中国やアメリカ、ヨーロッパをはじめとする感染症の影響を受けた国々でコミュニティへの支援をしてきました。日本においても、感染症対策下における、子どもたちのケアに関する社会啓発や、各種政策提言活動に取り組んで参りました。

現在、この感染症は、南アジアやサブサハラ・アフリカへも拡大しています。セーブ・ザ・チルドレンは、直ちに低所得国での支援を開始しなければ、300万人の人々が犠牲になると警鐘を鳴らし、全世界で約100億円規模にのぼる緊急支援活動を開始しています。日本においても学校休校の影響を受け、負担が著しく増加している放課後児童クラブ（学童保育）に対する支援活動も開始しています。

このような背景の中で、米国・セーブ・ザ・チルドレンの評議員であり、映画俳優のジェニファー・ガーナーは、俳優仲間のエイミー・アダムスとともに、#SaveWithStories（セーブ・ウィズ・ストーリーズ）と呼ばれるソーシャル・キャンペーンを企画・展開しています。ソーシャル・ディスタンス（感染拡大を防ぐために社会的・物理的な距離を保つこと）の推奨と学校閉鎖を踏まえ、著名人が子どもたちのためにお気に入りの絵本（児童書）の読み聞かせをオンライン（インスタグラム動画）で、行うというものです。目的は、新型コロナウイルス感染症の大流行による混乱の中、外に出ることのできない子どもたちとその家族に楽しくそして教育的でもあるコンテンツを提供し、子どもたちにポジティブな影響を与えることです。また同時に、国内・海外における、新型コロナウイルスの影響を受けている子どもたちへの支援のための募金を呼び掛けています。

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンにおいても、日本国内における新型コロナウイルス

感染症緊急支援活動を本格化させることを機に、本キャンペーンを日本でも展開して参りたいと考えております。

なお、本キャンペーンは貴協会ご策定の「お話会・読み聞かせ団体等による著作物の利用について」(2017年改訂版)を遵守し、すべて適正な著作権者の利用許諾のもとに行なって参ります。

本キャンペーンの企画実施にあたり、貴社の皆様のご協力を賜りたく、キャンペーン企画概要ならびにご協力ご依頼事項について、次頁より、ご連絡させていただきます。大変ご多忙の折りと存じますが、何卒ご検討を賜りたく心よりお願い申し上げます。

敬具

【セーブ・ザ・チルドレンとは】

セーブ・ザ・チルドレンは、すべての子どもにとって、生きる、育つ、守られる、参加する、「子どもの権利」が実現されている世界を目指して活動する子ども支援の国際 NGO です。1919年に英国で創設され、現在、日本を含む29の国と地域の独立したメンバーが連携し、約120ヶ国で子ども支援活動を展開しています。

<https://www.savechildren.or.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

#Save With Stories チャリティキャンペーン担当；尾崎、井上

メールアドレス：[japan.savewithstories@savethechildren.org](mailto:japan.savewithstories@savethechildren.org)

※緊急事態宣言発令に伴い、事務所を閉鎖し、在宅勤務に移行しております。

※ご連絡の際はメールアドレスへのご連絡をお願い申し上げます。

オンライン動画による絵本（児童書）読み聞かせ、募金呼びかけ  
チャリティキャンペーン「#SaveWithStories」（セーブ・ウィズ・ストーリーズ）  
＜日本における企画概要＞

#### コンセプト

- オンライン動画を通して、著名人による絵本（児童書）の読み聞かせを行い、募金（寄付）を呼びかける企画です
  - 米国・映画俳優のジェニファー・ガーナーとエイミー・アダムスによって発起されました
  - これまで200名を超える著名人による賛同をいただいています（無報酬）
  - 募金（寄付金）は、新型コロナウイルスによって影響を受ける子どもたちやその家族、地域に対する緊急支援に充当しています

#### 目的

- 新型コロナウイルス感染症の大流行によって影響を受ける子どもたちとその家族に教育的で楽しいコンテンツを提供すること
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子どもたちに対する緊急支援のための募金を呼び掛けること

#### 実施概要

- 期間：2020年4月下旬～6月末を中心に、2020年12月末頃までの掲載を想定しています
  - 利用許諾期間につきましては協議・検討させていただきたく存じます
- 掲載メディア
  - セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンのInstagram、Facebookアカウント、ホームページなど各種広報メディア
    - ◇ [https://www.instagram.com/savethechildren\\_japan/](https://www.instagram.com/savethechildren_japan/)
    - ◇ <https://www.facebook.com/SCJ.SavetheChildrenJapan>
    - ◇ <https://www.savechildren.or.jp/>
  - セーブ・ザ・チルドレンUSAのキャンペーン用Instagramアカウント
    - ◇ <https://www.instagram.com/savewithstories/>
- 実施方法
  - 出版社・著作者から利用許諾の得られた絵本（児童書）リストをご賛同いただける著名人の方へご提供します
    - ◇ また、著名人の方からの希望書を出版社へ個別に利用許諾申請させていただくこともございます

- 著名人の方がお気に入りの絵本（児童書）を選び、ご自宅でその絵本（児童書）を読み聞かせる動画を簡易撮影します
- セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンのスタッフが簡易編集を行ったうえで、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンの Instagram、Facebook のアカウントやホームページで配信します
  - ◇ 一部の投稿についてはセーブ・ザ・チルドレン USA のキャンペーンアカウント (<https://www.instagram.com/savewithstories/>) で動画配信させていただく可能性もございます
  - ◇ 新型コロナウイルス感染症に対する緊急支援活動に対する募金（寄付）申込ページのご案内をします
- 著名人の方がご自身の SNS アカウントでも動画をシェアします
  - ◇ 著名人の方が SNS アカウントをお持ちの場合、直接投稿される場合もございます
- 報酬
  - 著名人からのご協力は無償でのご協力をご依頼申し上げます
  - 著作物の利用は無償での利用許諾をご依頼申し上げます

#### 貴協会会員出版社各位へのご依頼ご相談事項

- 個別の絵本（児童書）に対する利用許諾

以 上